

令和4年度ICT活用推進リーダー養成研修（第2日）

1 目的

各校における1人1台端末の活用を推進する際に必要となる知識技能をもつ次期リーダーを養成する。

2 対象

校内や地域で1人1台端末の活用を推進するリーダーの候補者（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員）

3 参加者 83名

4 日時 令和4年5月24日（火）14:00~16:00

5 研修内容

- (1) 1人1台端末を活用した授業実践発表
- (2) 質疑応答
- (3) 協議



2. 授業実践内容

- ✔ 思考やデータの可視化、データの共有や共同編集
- ✔ 対話を充実させる活用、思考を促す活用

● 小テスト解説ボード作成（Google Jamboard）

- ・二人または三人一組のグループ
- ・各問題にグループ割り当てる
- ・自宅待機の生徒がいるグループはGoogle Meetをそれぞれ用意する



第1問

- 1
- 2
- 3
- 4



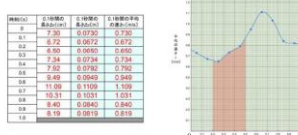
実践の内容（1）前時の復習や宿題の確認・解説、本時のめあての確認

- ・黒板に板書をさせず、Jamboardを用いて解説を行う。
- ⇒残るので、後で復習にも利用しやすい。

2点A(-3, 0), B(2, 0)からの距離の比が3:2である点Pの軌跡を求めよ。
 点Pの座標を(x, y)と置く
 Pに簡易条件付 AP:BP=3:2
 2点より 2AP=3BP
 両辺から AP=9BP
 $AP^2 = (x+3)^2 + y^2$, $BP^2 = (x-2)^2 + y^2$
 $AP^2 = 9BP^2$ より、 $4\{(x+3)^2 + y^2\} = 9\{(x-2)^2 + y^2\}$
 整理すると、 $x^2 - 12x + y^2 = 0$
 $(x-6)^2 + y^2 = 6^2$
 これは、Pが円(x-6)^2 + y^2 = 6^2上にある
 したがって、円(x-6)^2 + y^2 = 6^2上の点Pは条件を満たす
 (PはA, B, Oの軌跡と、点(6, 0)を中心に半径6の円) OK

5. 活用の場面③ 実験データの整理・グラフ表示

- ・表計算とグラフ表示の活用



- ・計算やグラフ描画のスピード化
(実際には紙の実験書と併用した)

- ・計算やグラフ化が苦手な生徒の個別支援ツールとして機能する

B1（個別支援）



3. 【内容】WEBアプリ・WEBサイトを用いた授業

内容

Song Maker Chrome Music Labの1つ

- 〈メリット〉
- ・音の入力が簡単、何度も試せる
- ・webアプリなので端末を選ばない
- ・保存がURLでできる
(Formで作品提出)



MUSICCA

メトロノームや、ギターのチューニングなど様々な機能

